

科目ナンバリング		G-EDU47 58535 SJ46									
授業科目名 <英訳>		臨床心理学講読演習II Advanced Reading on Clinical Psychology II				担当者所属・ 職名・氏名		人文科学研究所 准教授 立木 康介			
配当 学年	修士	単位数	2	開講年度・ 開講期	2019・ 前期	曜時限	木2	授業 形態	講読演習	使用 言語	日本語
共用科目											
[授業の概要・目的]											
フランス精神分析はラカン派/非ラカン派を問わず、英米の精神分析とは異なる独自のスタイルをもつ。本授業では、フランス語で書かれた精神分析テキストの講読を通じて、このスタイルに親しみ、フランス精神分析という構造体の奥行きをイメージできるようになることをめざす。											
[到達目標]											
同上。											
[授業計画と内容]											
授業は15回おこなう。 取り上げるテキストは、初回授業にて受講生と話し合っ決めて。 その後は、逐次、各自の担当箇所を決めて、テキストを輪読。フランス語の意味を読解した上で、内容については教員が解説を加える。											
[履修要件]											
初級レベルのフランス語（「京大文法」のひととおりの内容）をマスターしていること。											
[成績評価の方法・観点及び達成度]											
平常点評価（テキストの輪読における担当箇所への取り組みを評定する）。 【評価基準】到達目標について、教育学研究科の評価基準に従って評価する。											
[教科書]											
授業中に指示する											
[参考書等]											
（参考書）											
[授業外学習（予習・復習）等]											
輪読の担当箇所について、事前に日本語訳を作っておくこと。ただし、授業中はそれを読み上げるのではなく、自分が事前に行った読解の道筋をその場で辿り直し、受講者全員にそれを追体験してもらったつもりで、翻訳・解釈を再構成することが望ましい。											
（その他（オフィスアワー等））											
オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											